

センターTOPICS

令和5年5月8日～10日

傘山および東平ルート整備

傘山ルートの一部において、豪雨等によりルートが水道となり削られてしまったため、グリーンサポートスタッフ（GSS）と協力して現地の石および土嚢で応急的な処置を実施しました。

また、東平ルートにおいては、立枯木があったため、センター職員による伐採を行いました。立枯木の伐採は、伐採中の振動で枯れ枝が落ちる危険性があるため、非常に危険が伴います。安全第一で慎重に行いました。

引き続き、利用者の皆さんが少しでも安全に通行できるよう取り組んでいきたいと思えます。

グリーンサポートスタッフの
皆さん
ありがとうございました。



流水で削られた箇所を土嚢と石で応急処置



立枯木の処理状況

まずは、高枝ノコギリで先端部から切り落としてから根際で伐採